

長島町地域おこし協力隊募集説明会

制度の基本情報と募集企画について

総務省地域おこし協力隊サポートデスク 専門相談員

地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島 代表理事

総務省地域おこし協力隊アドバイザー

総務省地域力創造アドバイザー

合同会社美山商店 代表社員

吉村 佑太



プロフィール

吉村佑太 [ヨシムラ ユウタ]

合同会社美山商店 代表社員

総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員

総務省地域おこし協力隊アドバイザー

総務省地域力創造アドバイザー

地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島 代表

【略歴】

鹿児島県いちき串木野市出身。医療系のSE・管理職として11年間民間企業へ勤務。2016年に日置市地域おこし協力隊として人口約600人の「美山地区」に着任。「美山の朝マルシェ」の運営を地域から引き継ぎ、3年間で延べ25回開催、年間12,000人が来場するイベントに成長させる。地域の空き家・空き地を有償で貸し出す取り組みを実施し、年間で約3,600人の交流人口を創出。任期中に地域商社「美山商店」を創業。任期後の2019年7月からは「地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員」を拝命、同月「地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島」を立ち上げるなど、全国の自治体へ研修・募集採用のサポートを開始。2020年には豆乳焼きドーナツとコーヒーの店種（たね）を夫婦で開業するが、地域商社事業（小売・観光）から撤退するなど挫折も経験。2023年に総務省地域力創造アドバイザー、総務省地域おこし協力隊アドバイザーに就任。地域おこし協力隊や鹿児島という地域で挑戦する人材を応援することが自身の天職と考え、活動を続けている。

制度の基本情報

協力隊制度の基本情報

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、①その定住・定着を図ることで、②意欲ある都市住民のニーズに応えながら、③地域力の維持・強化を図っていく取組み。



地域おこし協力隊

- 自身の才能・能力を活かした活動
- 理想とする暮らしや生き甲斐発見



地域

- 斬新な視点（ヨソモノ・ワカモノ）
- 協力隊員の熱意と行動力が地域に大きな刺激を与える



地方公共団体

- 行政ではできなかった柔軟な地域おこし策
- 住民が増えることによる地域の活性化



協力隊制度の基本情報

▶条件

①都市地域から過疎地域に住民票を移動すること

②地域協力活動をする事

→いわゆるミッション

例) 地場産品の開発販売PRの支援、観光促進、農林水産業への従事、住民の生活支援、移住促進など多様化している

③活動期間は、概ね1年以上最長3年

県内にお住まいの方でも長島町の地域おこし協力隊になることができます！

例) 鹿児島市、出水市、薩摩川内市、霧島市、姶良市の一部地域が対象



財源は国の特別交付税を活用

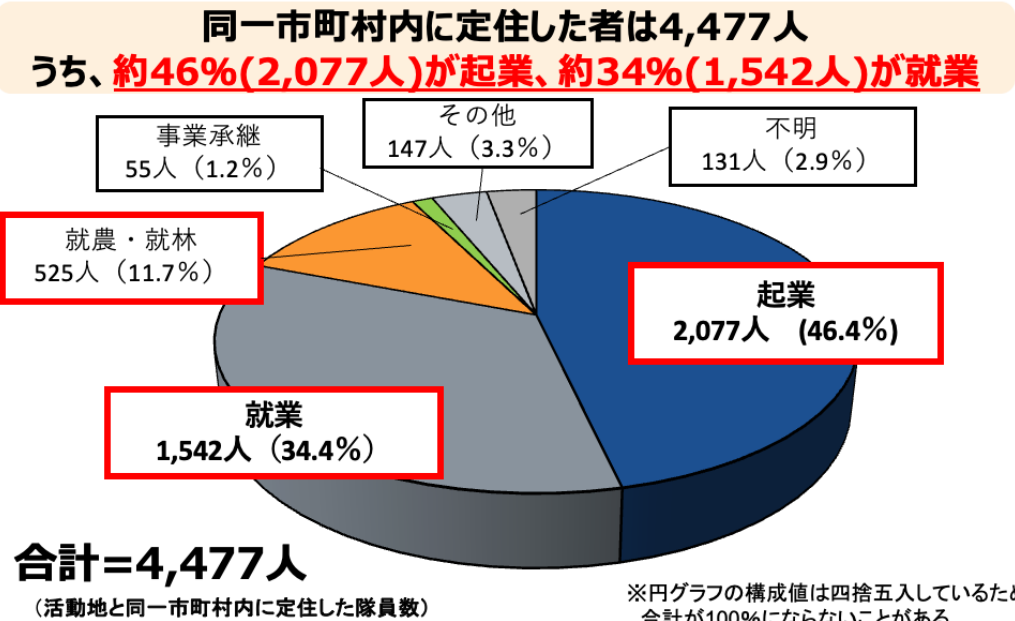
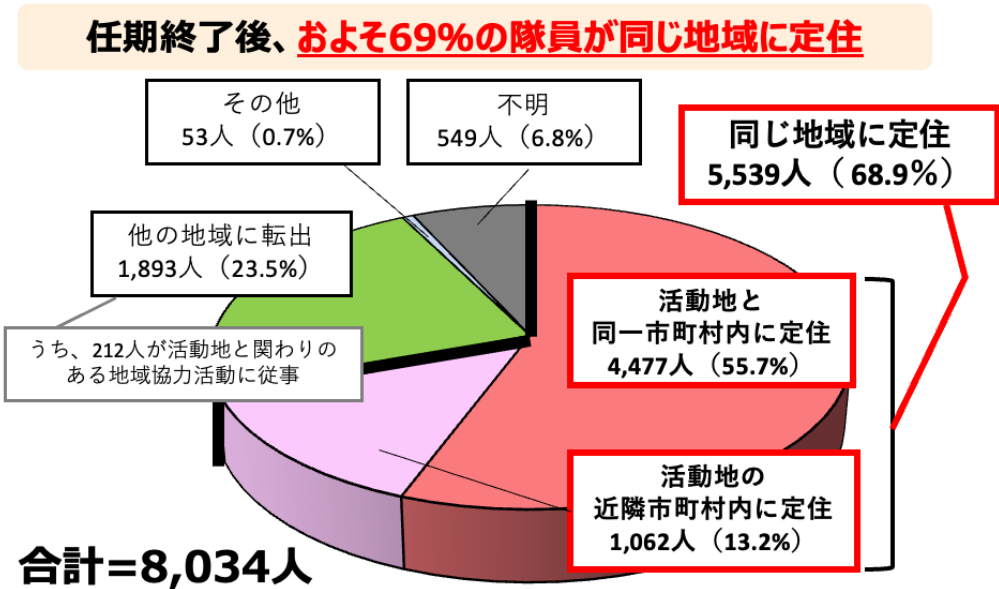
(1)活動経費：隊員1人あたり上限550万（令和7年度から）
報酬 350万円 活動費 200万円

(2)起業経費：任期2年目から任期終了後1年以内に起業又は事業承継が対象
100万円上限/隊員1人（個人事業含む）対象は消耗品除く
条件：①活動地域への定住 ②新たな事業もしくは事業承継

<財源>

特別交付税：国が地方に代わって集めた税金。元々は地方のお金。
自治体ごとの収入格差を是正するために、自治体の事情にあわせて国が再分配している。

平成31年4月1日～令和6年3月31日までの直近5年間（平成31～令和5年度）に任期終了した地域おこし協力隊員の定住状況等について調査を実施。
（調査時点：令和6年5月1日）



任期終了後定住した隊員の動向（直近5年に任期終了し、定住した隊員（4,477人）の動向）

起業

- 飲食サービス業（古民家カフェ、農家レストラン 等）…279名
- 美術家（工芸含む）、デザイナー、写真家、映像撮影者…203名
- 宿泊業（ゲストハウス、農家民宿 等）…187名
- 小売業（パン屋、ピザの移動販売、農作物の通信販売 等）…172名
- 観光業（ツアー案内、日本文化体験 等）…122名
- 6次産業（猪や鹿の食肉加工・販売 等）…100名
- まちづくり支援業（集落支援、地域ブランドづくりの支援 等）…80名

就業

- 行政関係（自治体職員、職員、集落支援員 等）…363名
- 観光業（旅行業・宿泊業 等）…153名
- 農林漁業（農業法人、農林組合 等）…136名
- 地域づくり・まちづくり支援業…113名
- 医療・福祉業…64名
- 教育業…59名
- 製造業…52名
- 小売業…51名
- 6次産業（生産・加工・販売全て）…45名

就農・就林等

- 農業…428名
- 林業…52名
- 畜産業…16名
- 漁業・水産業…13名

事業承継

- 伝統工芸の承継、民宿の承継 等…55名

地域おこし協力隊の制度

参考：地域おこし協力隊推進要項から抜粋

第1 趣旨

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域力の維持・強化を図るためには、担い手となる人材の確保が特に重要な課題となっている。

一方、生活の質や豊かさへの志向の高まりを背景として、豊かな自然環境や歴史、文化等に恵まれた地域で生活することや地域社会へ貢献することについて、いわゆる「団塊の世代」のみならず、若年層を含め、都市住民のニーズが高まっていることが指摘されるようになっている。

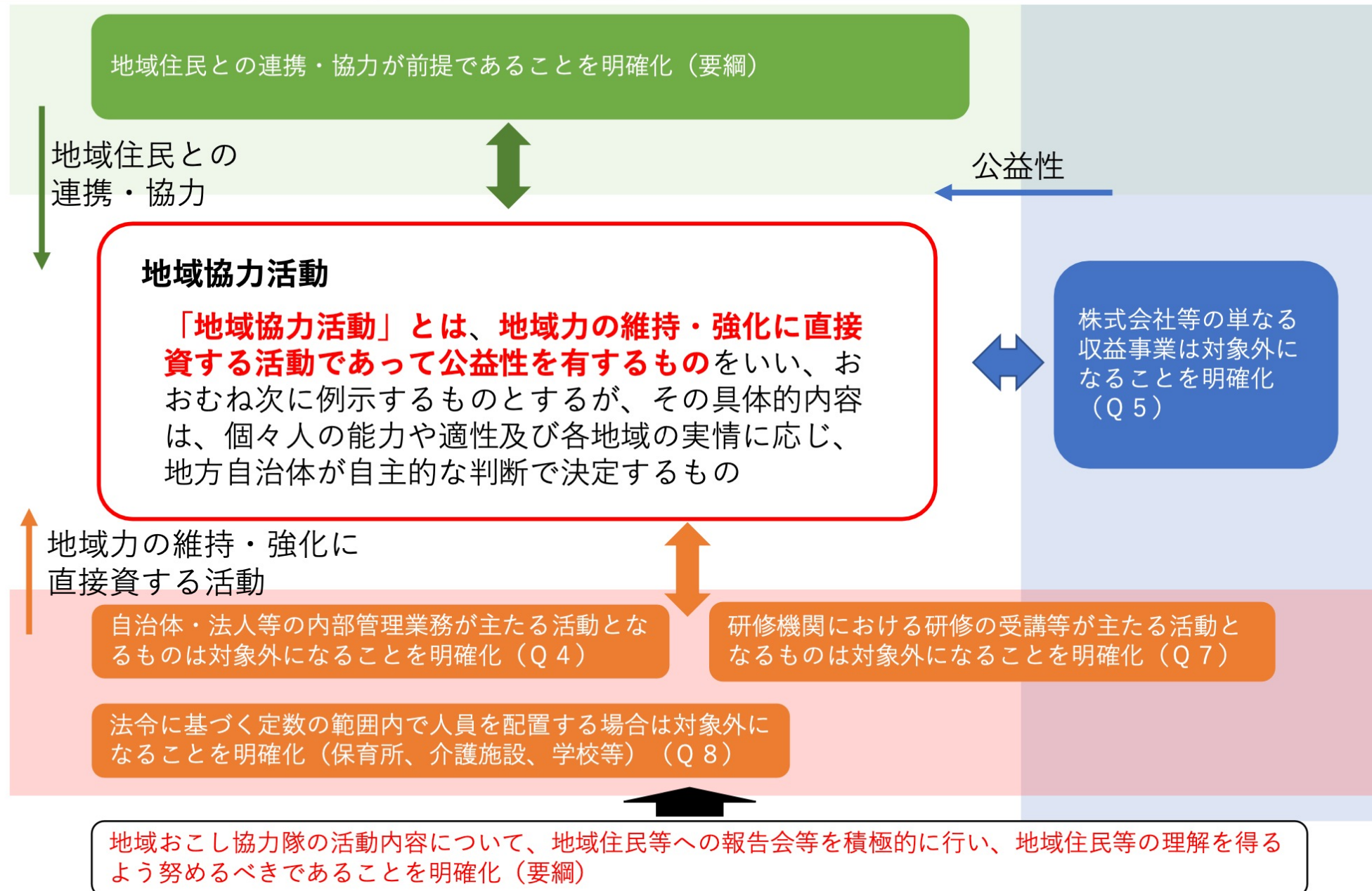
人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着や地域活性化を図ることは、都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化にも資する取組であり、有効な方策と考えられる。

その際、地方自治体は、地域住民と連携・協働して地域のビジョンを描き、担い手となる地域外の人材が地域に立脚しながら活動に取り組むことができるよう支援することが求められる。

「人手不足を解消するため」といった表現は明記されていない

- ①地域外の人材の**定住・定着**を図る（移住者の定住）
- ②都市住民のニーズに応える（地方での**自己実現**）
- ③**地域力の維持・強化**（地域おこし、地域活性化）

地域おこし協力隊推進要綱の改正イメージ（令和6年10月10日改正）



地域おこし協力隊要綱改正の要点

- ①地域力の維持・強化に直接貢献するもの
- ②公益性がある活動であること（暗黙の了解だった）
- ③地域住民との連携・協力が前提（当たり前過ぎる）

①～③の説明を地域住民向けに行い、住民の理解を得て納得した形で進めること！（ex. 協力隊導入に向けた説明会、住民を対象とした活動報告会）

こんな活動は協力隊としてNGです！

- ✓ 自治体や企業の単なる庶務や内部管理業務
- ✓ 研修ばかり受けていて地域協力活動がほぼゼロ（資格取得座学が活動）
- ✓ 保育所や介護施設など、もともと法令で定められた定数の範囲内での雇用
- ✓ 会社の単なる営利活動（地域課題解決や公益性が担保できるならOK）

募集企画の内容について

(1) 地域おこし協力隊募集企画及び募集要項の作成に向けた打ち合わせ

1. 地域おこし協力隊の導入を検討する学校教育課・教育総務課及び、地域おこし協力隊の取りまとめを担う地方創生課の担当職員が集まり、募集企画・求める人物像・募集要項などを作成する打ち合わせ（壁打ち）を複数回実施。昨年度作成したガイドラインや手引きなども活用しながら、長島町の地域性にあった形で企画するように心がけました。



打ち合わせの風景



打ち合わせの風景

(1) 地域おこし協力隊募集企画及び募集要項の作成に向けた打ち合わせ

2. 募集企画の内容が決まりました。

長島町地域おこし協力隊募集企画（町立小中学校の魅力化コーディネーター）

募集コンセプト・テーマ （募集記事の題字）	高校のない町で育つ子どもたちの「島立ち」サポーター
協力隊を採用して 解決したい地域課題	・町内に高校がなく、子供たちは中学校卒業とともに町外に出てるケースがほとんどである。そこで求められるのは新たな環境でも他者とのネットワークを築き、自ら課題を掲げ、協働的に課題解決できる力である。そのためには小・中学生の段階から、そういった質の高い学びを経験しておく必要があるが、現在の各学校の実態としては、それを実現するための人的・物的環境が限られており、「探究的な学び」の推進があまり進まない課題がある。
活動のテーマ	・長島の地域素材を生かした、「探究的な学び」授業コーディネーター
活動のゴール・方向性(ビジョン)	・子供たちは、探究的に学べる資質が身に付き、より主体的に学びを生み出せるようになる。 ・学校は、「探究的な学び」を展開するためのカリキュラムが整備され、協力隊の力を借りなくてもそれが実現できるようになる。
こんな方にオススメ	・教育への関心が高い方 ・地域活動に興味がある方 ・他者とのネットワークを築いていくことを楽しめる方
採用予定人数	1名
受け入れ先（担当課）	学校教育課
隊員の伴走者（役職・氏名）	①担当職員：・課長補佐兼指導係長 山川 素生 ・主幹兼指導主事 岩下 周平 ②担当職員の上司：課長 脇 正博 ③町内各学校の教職員
隊員サポート	・家を準備 ・引っ越しの手伝い ・地域おこし協力隊終了後の起業や就職の準備の時間を確保。
活動内容（メイン業務）	①各学校のニーズに応じて、「学校と地域をつなぐ」「学校と人をつなぐ」「学校と学校をつなぐ」「学校と企業等をつなぐ」ネットワークづくりを行う。 ②児童生徒の「探究的な学び」が活性化するよう、状況に応じて必要な情報提供等を行う。
活動内容（サブ業務）	①他地区における質の高い教育実践をリサーチし、長島町の教育に生かせる情報を収集する。 ②地域の行事や会合にも参加し、地域との関わりを深める。 ③町内外で活動する地域おこし協力隊との連携を行う。

課題や導入目的を整理し、活動目標に合わせて年間の業務内容を絞り込んでいきます。

(1) 地域おこし協力隊募集企画及び募集要項の作成に向けた打ち合わせ

3. 求める人物像が決まりました。

	町立小中学校の魅力化コーディネーター	ICT支援員
性別	問わない	問わない
年齢	問わない	問わない
家族構成	問わない	問わない
職歴	問わない	問わない
業種	・ 基本問わない ・ 教育に関する業務経験や学歴があるといい	問わない（教育関連・情報通信・公共サービスなど経験があれば活かせる）
スキル	・ 普通運転免許（AT限定可、ペーパードライバー、取得見込み可） ・ パソコン操作（Word、Excel、PowerPoint等）の一般的な操作ができる方	・ 普通運転免許（AT限定可、ペーパードライバー、取得見込み可） ・ パソコン操作（Word、Excel、PowerPoint等）の一般的な操作ができる方
趣味	問わない	・ 問わないが、ICT・ガジェット・教育・アウトドア・地域活動などに関心があると親和性が高い ・ マインクラフトが好きな人
思考/価値観	・ 新しい土地で地域に溶け込み、住民の方々と積極的に交流を深めることができる人 ・ 子供のことが好きな人 ・ 教育への関心が高い人	・ 新しい土地で地域に溶け込み、住民の方々と積極的に交流を深めることができる人 ・ 子供のことが好きな人 ・ 教育への関心が高い人
受け入先が重視するポイント	・ 好奇心が強い ・ 社交的 ・ 発想力が豊か	・ トラブルや課題に冷静に対応できる安定感 ・ 教員や住民と円滑にコミュニケーションできる社交性 ・ ICTの専門性を地域や教育に活かそうとする意欲

求める人物像の設定は一部募集要項、書類選考や二次面接等でも活用していきます。

(1) 地域おこし協力隊募集企画及び募集要項の作成に向けた打ち合わせ

4. 職種ごとの募集要項が決まりました。

募集要項（ICT支援員）

応募期間	2025年11月4日(火)～2025年12月26日(金)
募集人数	1名
業務概要／活動概要	【メイン業務】 ①授業での1人1台端末活用を支援し、教職員や児童生徒のICT利用をサポートする。 ②マイクラフトを活用した授業を企画・実施し、探求学習や創造的な活動を推進する。 【サブ業務】 ①機器やネットワークの基本的なサポートを行い、学校現場を支える。 ②教職員向けのICT研修や操作説明等を行うことで、授業が滞りなく進むよう補助する。 ③地域の行事や会合にも参加し、地域との関わりを深める。 ④町内外で活動する地域おこし協力隊との連携を行う。
応募要件	(1) 必須要件 ・年齢 問いません ・性別 問いません ・住所 現在、都市地域（例：東京都、鹿児島市等）に居住し、委嘱後、長島町内に生活拠点を移し、住民票を異動できる方 ※現住所が応募対象となるか不明な方はお問い合わせください。 ・普通運転免許（AT限定可、ペーパードライバー、取得見込み可） ・パソコン操作（Word、Excel、PowerPoint等）の一般的な操作ができる方 ・日本語で書類文書の作成ができること。（報告書やレポート業務があります。） ・心身ともに健康で、誠実に職務を行うことができる方 ・地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方 ・写真・取材等、メディア露出がOKの方 ・自治会への加入 ・田舎暮らしに関心がある。 ・任期終了後も長島町に住み続ける可能性があること。

(2) 地域おこし協力隊採用に向けた募集プロモーションについて

募集プロモーション方法（note、JOIN、ジョブアンテナ、募集イベント、募集説明会等）



(鹿児島県長島町)高校のない町で育つ子どもたちの「島立ち」サポーター 募集

地域おこし協力隊サポーターズ鹿児島
2025年10月17日 19:45

鹿児島県長島町では地域おこし協力隊を2名（魅力化コーディネーター・ICT支援員をそれぞれ1名）募集します。

↑ noteからの抜粋

長島町地域おこし協力隊/ICT支援員

ナガシマイクラ計画始動!～地域と教育をつなぐICT支援員

長島町役場

¥ 日給 10,138円～

📍 出水郡長島町指江

👤 アルバイト・パート

最終更新：公開後反映されます。

📌 この求人に応募する

👍 いいかも！を送る

↑ ジョブアンテナスマホ画面

お酒とうまいもんから鹿児島に移住を考えてみる会。

2024.12.7[土]
19:00 - 21:00
1DAY BAR MANAGER

吉村 佑太 [地域おこし協力隊サポーター・鹿児島県代表]
石川 秀和 [株式会社まちの灯台阿久根 代表取締役]
青崙 直樹 [さつま町地域おこし協力隊 地域プロジェクトディレクター]

POTLUCK
BAR

↑ 11/22, 12/18に開催する
募集イベントの告知イメージ